1.市民文化系施設

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

みかげの森「プラザしもたど」

施設分類	市民文化系施設

1　施設の概要

施設名		みかげの森「プラザしもたど」	
所在地		海津市南濃町津屋2837-90	
延床面積		1,289.53　㎡	
建築年月日		平成15年3月20日	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	2

2　対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
みかげの森「プラザしもたど」	平成15年3月	1,289.53	A	B	平成30年度

【凡例】　A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3　維持保全に係る対応方針

（1）　基本的な方針

現状維持
　クラブサークル活動の場や、生涯学習の拠点として活用を図る。
　建物や設備等に故障等の不具合が生じる前に、予算確保とともに修繕等を行い、建物や設備等の機能を維持し予防保全を行う。

（2）　その他特記事項

4　対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
	計	

5　施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

南濃コミュニティセンター

施設分類	市民文化系施設

1 施設の概要

施設名		南濃コミュニティセンター	
所在地		海津市南濃町津屋2837-263	
延床面積		494.10 ㎡	
建築年月日		平成18年3月20日	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	1

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
南濃コミュニティセンター	平成18年3月	494.10	A	A	平成30年度

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

現状維持
クラブサークル活動の場や、生涯学習の拠点として活用を図る。
建物や設備等に故障等の不具合が生じる前に、予算確保とともに修繕等を行い、建物や設備等の機能を維持し予防保全を行う。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

文化会館

施設分類	市民文化系施設

1 施設の概要

施設名		文化会館	
所在地		海津市南濃町駒野奥条入会地99-1	
延床面積		3,393.92 ㎡	
建築年月日		昭和54年3月20日	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
文化会館	昭和54年3月	2,047.05	C	C	平成30年度
文化会館（旧称：福祉会館）	昭和55年3月	1,346.87	C	C	平成30年度

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

除去
老朽化が著しく、また、公共施設等の管理に関する考え方を踏まえ、類似施設は重複や過剰な配置を避けることとする方針のもと、土地が借地であることを考慮し、大規模改修又は改築等更新は行わない。
また、施設内の城山支所については、移転することとし、移転場所については今後検討していく。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
R6	解体工事	
計		

5 施設マネジメント基本方針

除却

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

海津公民館（文化センター）

施設分類	市民文化系施設

1 施設の概要

施設名		海津公民館（文化センター）	
所在地		海津市海津町高須585-1	
延床面積		3,577.94 ㎡	
建築年月日		昭和60年4月20日	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	3

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
海津公民館（文化センター）	昭和60年4月	3,577.94	C	A	平成30年度

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

長寿命化
市内で唯一大ホールを所有している施設であるため、設備の更新等により長寿命化を図っていく。
建物や設備等に故障等の不具合が生じる前に、予算確保とともに修繕等を行い、建物や設備等の機能を維持し予防保全を行う。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
R4	音響設備更新工事	16
R4～	舞台機構各手動装置ワイヤーロープ等取替工事	38
R4～	屋上防水改修工事	19
R4～	PCB含有分析に伴う高圧コンデンサ取替、含有分析委託	1
R4～	主変電所改修工事	9
R4～	主変電所改修工事	9
	計	92

5 施設マネジメント基本方針

長寿命化

⇦ 検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

平田海西公民館

施設分類	市民文化系施設

1 施設の概要

施設名		平田海西公民館	
所在地		海津市平田町野寺1359-1	
延床面積		358.71 ㎡	
建築年月日		平成29年2月1日	
構造	階数	鉄骨造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
平田海西公民館	平成29年2月	358.71	A	A	平成30年度

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

現状維持
生涯学習の拠点として活用を図る。
建物や設備等に故障等の不具合が生じる前に、予算確保とともに修繕等を行い、建物や設備等の機能を維持し予防保全を行う。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

⇦ 検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

生涯学習センター

施設分類	市民文化系施設

1 施設の概要

施設名		生涯学習センター	
所在地		海津市平田町仏師川483	
延床面積		1,693.58 ㎡	
建築年月日		平成9年3月17日	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
生涯学習センター	平成9年3月	1,693.58	D	B	平成30年度

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

機能転換
　公募型プロポーザル方式により提案の募集を行い、民間事業者等と協働で保育施設としてリニューアルする。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
	計	

5 施設マネジメント基本方針

機能転換

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

平田福祉センター

施設分類	市民文化系施設

1 施設の概要

施設名		平田福祉センター	
所在地		海津市平田町今尾915	
延床面積		644.68 ㎡	
建築年月日		昭和50年3月23日	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	1

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
平田福祉センター	昭和50年3月	644.68	B	C	平成30年度

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

除却
廃止するため、老朽化が著しいが、今後、大規模改修又は改築は行わない。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
R4	解体工事	
計		

5 施設マネジメント基本方針

除却

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け